

# Joyfull Naturalist



## Contents

### ●Topics

<特集1>いるか丘陵とことん巡り2009・  
鶴見川源流編XI

<特集2>源源流・どんぐり学習

●NPO法人鶴見川源流ネットワークプロジェクト活動

●鶴見川源流ネットワーク参加団体活動

●11月、12月の活動報告

●1月、2月の活動予定

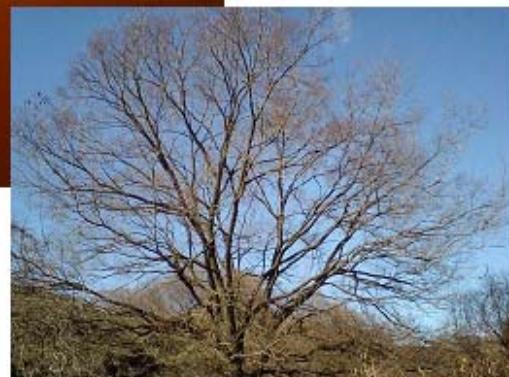
No.173

## ★源流保水の森・生きものたちの賑わう谷へ



源流流域展望点・初日の出

yamane



野中谷戸のランドマークツリー

アカメヤナギの巨木 kishi

2010年。快晴の年明けとなりました。早朝、町田・多摩・八王子三市の接する展望点に駆け込むと、すでに初日は雲を抜き、東南東、直線距離30kmの鶴見川河口・東電天然ガス発電施設の二本の白い塔の脇の雲間に、燐燐と輝いていました。眼下は、最源流田中谷戸と並んで流域頂点に駆け上る<野中谷戸>。昨年来、水循環調整を軸に、ホタルの水辺再生、散策路整備、雑木林再生、アレチウリの除去作業と、NPO源流ネットによる集中的な受託(町田市)作業が進み、みごとな地形、緑の世界が出現中。再生作業の先行する田中谷戸と合わせると、整備のすすむ源流保水の谷戸山の総面積は40haに近いはず。名古屋で生物多様性条約cop10が開催される今年を大きな節目として、その全域が、源流ネット事務局、スタッフ、業務スタッフの献身を通して、鶴見川源流最大の自然拠点として、開かれてゆきます。変わらぬご支援、今年もよろしくお願ひします。

【文：npo源流ネット・岸 由二、写真：深見】